

<平成 25 年度>

## 総務部の取り組み実績

人材育成室人事課  
人材育成室職員課  
コンプライアンス推進課  
総務管理課  
情報推進課

### ■ 基本方針 ■

平成 25 年度は、中核市移行に向けてさらなる行政力の向上を図るため、人材育成を進めるとともに、職員数の適正化や給与等の適正化の取り組みを進めます。また、清潔で公正な市政の推進をめざして、より一層のコンプライアンスの徹底を図るとともに、庁舎管理を適正に進めるほか、さらなる情報化の推進とセキュリティの徹底を図っていきます。

### 実績

- ・人材育成基本方針に基づく研修の実施など、人材育成に取り組んだ。
- ・職員数と総人件費の適正化を進めるため、新たな職員定数基本方針を策定した。
- ・中核市移行に伴い必要となる例規の制定、改廃を行った。
- ・コンビニエンスストアにおける収納、交付サービスを開始する等、情報化による市民サービスの向上を図った。

### I 重点施策・事業

#### ◆「自治都市・枚方」を実現する人材の育成

「枚方市人材育成基本方針」に基づき、研修体系の整備や研修制度の充実を図るとともに、人材育成の基幹ツールとして位置付けている総合評価制度や、人材育成支援システムを活用した人材育成の推進に取り組みます。

### 実績

- ・人材育成基本方針に基づく研修体系、研修計画を作成し自律型職員の育成に努めた。
- ・総合評価制度の評価結果や研修の受講履歴などを蓄積し、長期的・継続的な人材育成につなげる人材育成支援システムを構築した。
- ・人材育成の基幹ツールとして位置づけている、総合評価制度の本格実施に向けた取り組みを行った。

#### ◆職員定数基本方針策定事業

中核市移行を踏まえ、今後の職員定数について、新行政改革大綱との整合を図り、「職員定数基本方針」を策定し、総人件費の適正化の取り組みを進めます。

### 実績

- ・平成 32 年 4 月までの職員数と総人件費の適正化の基本的な方針を示す新たな「職員定数基本方針」を策定した。

#### ◆給与制度等の適正な運用

給与制度等について、国や他の地方自治体の職員及び民間従業者の給与水準との均衡を図るため、適正な給与水準の確保に努めます。

### 実績

- ・国の動向や本市の財政状況を踏まえ、給与制度の適正な運用を図った。

### ◆中核市移行に必要な例規の整備

中核市移行による事務移譲に伴い、必要となる条例等の例規の審査及び情報公開・個人情報保護審議会への諮問など、手続きを適正に進めます。

#### 実績

- ・中核市移行や大阪府からの事務移譲に伴って必要となる条例等（条例約 46 件、規則約 57 件）の制定・改廃を行った。
- ・中核市移行後の事務執行に関わる個人情報保護について、情報公開・個人情報保護審議会に対して 27 件の諮問を行った。

### ◆来庁者用駐車場の有料化に向けた検討

本庁舎の来庁者用駐車場について、課題整理を行い、今後の運営方法を決定します。

#### 実績

- ・中核市や近隣市における来庁者用駐車場の規模や設置形態等の調査を実施し、今後の来庁者用駐車場のあり方について検証を行った。

### ◆情報システムの利用拡大

「枚方市情報化計画」に基づき、住民票の写し等のコンビニ交付サービス、国民健康保険業務等のコンビニ収納サービスを開始するなど、ICT化による市民サービスの向上を図ります。

住民対応窓口での待ち時間を伝えるため、案内番号をスマートフォンや携帯電話で照会できるサービスを推進します。

#### 実績

- ・コンビニエンスストアにおける税金や国民健康保険料等の収納サービス（4月開始）、住民票の写し等の証明書交付サービス（10月開始）や、市民課や国民健康保険課の窓口における待人数を携帯電話等で照会することができるサービス（開始後の1日最大利用者数：800件）を実施した。

## Ⅱ 行政改革・業務改善

### <行政改革実施プラン（前期）の改革課題>

改革課題	取り組み内容・目標
5. 新たな情報提供サービスの開始	電話交換業務について、現状分析の上、ダイヤルインの導入。
<b>実績</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ダイヤルイン導入に向けて、庁内電話のシステム整備を行った。</li><li>また、コールセンターの導入に向けた考え方を取りまとめ、今後の取り組み予定などについて、一定の方向性を確認した。</li></ul>

改革課題	取り組み内容・目標
22. 補助金の適正化	手続きの統一化等の必要な例規の整備。
<b>実績</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・補助金の交付手続の統一化に向けて、補助金の交付について定めた要綱の整理を進めた。</li></ul>

改革課題	取り組み内容・目標
23. 情報システムの利用拡大	市役所のICT化の推進 セキュリティシステムの向上。
<b>実績</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>・情報経路の出口において漏洩を防ぐセキュリティシステムを導入し、24時間の監視体制を構築した。</li><li>・庁内のグループウェアシステムの入替を行い、機能の充実を図るとともに、施設予約システムについても刷新し、携帯電話等からのアクセス機能を加える等の機能の拡充を図った。</li></ul>

改革課題	取り組み内容・目標
32. 総人件費の適正化	「職員定数基本方針」の策定と給与等を含めた総人件費の抑制。
<b>実績</b>	
・職員数と総人件費の適正化を図るため、新行政改革大綱との整合性を図り、新たな「職員定数基本方針」を策定した。	

改革課題	取り組み内容・目標
33. 技能労務職員等の配置基準の見直し	電話交換業務について、見直しを行うまでの間、任期付職員の活用。
<b>実績</b>	
・電話交換業務については、業務の合理化を図りつつ、業務全体のあり方について、取りまとめに向けた検討を進めた。なお、職員の退職等により不足する人員については、任期付職員を配置した。	

改革課題	取り組み内容・目標
34. 新たな人材育成基本方針に基づく職員力の向上	研修体系の整備や職員の意識改革。
<b>実績</b>	
・新たな人材育成基本方針に基づく研修の実施により、職員の意識改革と能力開発に取り組むとともに、基本方針の職員への周知に努めた。	

#### <事務事業総点検に係る対応>

事務事業	取り組み内容・目標
人事考課制度運営事務	人材育成支援システムの活用による効果的な人材育成。
<b>実績</b>	
・総合評価制度の評価結果や研修の受講履歴などを蓄積し長期的・継続的な人材育成に繋げる人材育成支援システムを構築した。	

事務事業	取り組み内容・目標
職員被服等貸与事務	事務服の位置づけを含め、被服等貸与事務の見直し。
<b>実績</b>	
・他市の状況を調査し、コスト面や服務規律等への影響を踏まえ、被服全体のあり方を精査した。	

事務事業	取り組み内容・目標
職員福利厚生事業	内容が重複する事業の見直しなど経費節減策の検討。
<b>実績</b>	
・事業内容が重複していた独自厚生施設を、平成 25 年 12 月末で処分し、維持管理経費の削減を図った。	

#### <業務改善のテーマ・目標>

テーマ	取り組み内容・目標
環境負荷の低減	裏紙の再利用の徹底や会議資料の配布方法の見直し、パソコンの電源プラグオフなどによる環境負荷の低減。
<b>実績</b>	
・裏紙の再利用や会議資料等の印刷部数の精査の徹底により、紙使用量の削減に取り組んだ。	
・昼休みの消灯や離席時にパソコンの画面を閉じる等の徹底により、電気使用量の削減に努めるなど環境負荷の低減に取り組んだ。	

事務事業	取り組み内容・目標
資料等の電子データの効率的活用	共有サーバ内の電子データの管理ルールの徹底。
<b>実績</b>	
・業務用の資料等について、共有サーバ内に電子データとして保存・管理することにより、紙による資料印刷の削減と、情報の共有化に努めた。	

### Ⅲ 予算編成・執行

◆平成 25 年 1 月から新たな財源確保として、職員の給与明細に広告を掲載し、今年度は約 73 万 5000 円の収益を見込んでいます。

#### 実績

・平成 25 年 1 月から通年にわたり、職員の給与明細書に広告を掲載し、平成 25 年 12 月までの広告収入は約 52 万 5,000 円であった。

◆「枚方市市有建築物保全計画」に基づき、今年度を実施する庁舎本館別館内装・内建具改修及び庁舎別館外壁・外建具等改修工事について、施工方法の工夫等により、経費の縮減を図ります。

#### 実績

・庁舎本館別館内装・内建具改修及び庁舎別館外壁・外建具等改修工事の施工にあたっては、内装・内建具の全面的な改修を見送り、破損箇所についての部分的な修繕にとどめることにより、工事費全体の縮減を図った。

◆これまでの共用封筒や公用車車体の広告掲載に加え、広告付庁舎案内板の設置など、新たな財源確保策を実施します。

#### 実績

・本庁舎への来庁者の利便を図るため、平成 25 年 11 月から広告付き地図等案内板を本館・別館の 1 階に設置し、平成 25 年度では新たに約 70 万円の広告収入を得た。



広告付き地図等案内板

◆公用車の買い替えに際しては、省エネ車や電気自動車等を積極的に導入することにより、燃料費の削減を図ります。

#### 実績

・新たに電気自動車 1 台を導入し、また、登録の古い自動車 3 台を低公害車に買い替えることによって、平成 25 年度は約 19 万円の燃料費の削減を図った。



電気自動車

### Ⅳ 組織運営・人材育成

◆「枚方市人材育成基本方針」の趣旨に基づき、各職場で効果的な OJT が実施できるようマニュアルを作成し、職場を基盤とした人材育成を進めます。

#### 実績

・組織として、職場を基盤とした人材育成を支援し、効果的な人材育成に資するためのマニュアルを作成した。

◆「枚方市人材育成基本方針」に掲げる「めざすべき職員像」や「求められる資質」との関連を明確にした研修体系・研修計画を作成し、長期的で継続的な人材育成に取り組みます。

#### 実績

・「枚方市人材育成基本方針」と各研修とを関連づけた研修体系を作成するとともに、各研修実施時にも基本方針との関連を明確にすることで、受講者の目的意識の向上に努めた。

◆職務に関連した国家資格の取得など、職員の自己啓発活動を支援する制度を充実し、職員の能力やスキルの向上を図ります。

#### 実績

- ・職員自身による能力向上の取り組みを支援するため、自己啓発活動支援制度の充実と利用促進に向けた検討を行った。

◆人権擁護推進本部などの取り組みに合わせた体系的な人権研修を実施し、人権尊重の職場づくりを進めます。

#### 実績

- ・人権問題を身近な問題として捉え、継続的に人権感覚を高め人権尊重の職場づくりを進めるため、全職場で統一テーマによる人権研修を実施した。

◆総務部では、所管業務が多岐にわたるため、業務の平準化や朝礼・夕礼時の業務の進捗状況の共有化などにより、効率的な事務執行と時間外勤務の縮減に努めます。

#### 実績

- ・業務開始前及び業務終了後に各課にて朝礼・夕礼を行い、個人業務の進捗状況や翌日のスケジュール等の情報を共有化することにより、効率的な事務執行を図った。

◆全庁的な公用車事故防止の観点から、実践的な安全運転講習会の開催や「無事故・無違反チャレンジコンテスト」への参加、自動車事故審査委員会における事故原因の分析と共有化などの取り組みを通じ、職員の安全運転への意識を高めます。

#### 実績

- ・事故の未然防止を目指して、安全運転講習会2回、環境への配慮を図る観点をあわせ持つエコドライブ講習会7回を開催するとともに、「大阪府無事故・無違反チャレンジコンテスト」に参加し、職員の安全運転意識の向上を図った。

- ・職員の事故防止への意識付けを高めるため、自動車運転における注意点をまとめた「セーフティドライブ24」を各課に配布した。



安全運転講習会

## V 広報・情報発信

### ◆ホームページの充実

情報通信技術を用いた住民サービスをより分かりやすく利用できるよう、情報推進課のページで一覧表示し、各課のページへ遷移するよう工夫します。

#### 実績

- ・ホームページにおいて、本市が取り組んでいる情報化施策を発信するとともに、情報化社会におけるトラブルを防止するために採っておくべき対策を掲載した。

### ◆人事行政の運営等の状況の公表

地方公務員法及び条例に基づき、職員の任免、給与、勤務条件等の人事行政の運営等の状況について、市ホームページ及び広報ひらかたにより、公表を行います。

#### 実績

- ・人事行政の運営等の状況について、ホームページや広報ひらかたで公表した。